

	こものちよう 菰野町				
	市町村コード		243418		
	〒510-1292 三重郡菰野町大字潤田1250番地				
	TEL	059-391-1111	FAX		059-391-1188
	Eメール	keyaki@town.komono.mie.jp			
町の花	コモノギク	町の木	ケヤキ	町の鳥	ウグイス
基本構想	R3～R13年度		基本計画		
地域指定	農村産業, 中部圏, 近畿圏				
都市宣言	非核平和都市, 人権尊重の町, 暴力追放宣言				
友好都市	—				
姉妹都市等	—				
				URL	
				http://www.town.komono.mie.jp/	

【組織】

①議会・首長等 (R6. 4. 1)

議 長		町 長	
		(任期 R9. 3. 2 1 期目)	
			
ます だ かず よ 益田 和代		もろ おか たか ゆき 諸岡 高幸	
副議長	もろ おか まさ き 諸岡 雅樹	副町長	おお はし ひろ ゆき 大橋 裕之
議員定数	(任期 R6. 11. 18) 18 人		
内 訳	公明党1人、共産党3人 無所属14人		

②職員 (R5. 4. 1)

全職員数		一般行政職員内訳			
一般行政	251 人	議 会	4 人	労 働	1 人
教 育	26 人	総 務	55 人	農林水産	7 人
消 防	55 人	税 務	20 人	商 工	5 人
公営企業等	30 人	民 生	121 人	土 木	17 人
計	362 人	衛 生	21 人	計	251 人

【面積・人口等】

①面積

総面積 (R6. 4. 1)	耕地 (R5. 4. 1)	宅地 (R5. 1. 1)	森林 (R5. 3. 31)
107.01 km ²	18.50 km ²	9.00 km ²	53.13 km ²

②人口及び世帯数

R2. 10. 1	H27. 10. 1	増減率	R6. 4. 1推計人口
40,559 人	40,210 人	0.9 %	39,876 人
15,382 世帯	14,423 世帯	6.6 %	15,912 世帯

老年人口割合 (R5. 10. 1)	26.8 %
年少人口割合 (R5. 10. 1)	13.4 %
外国人住民割合 (R5. 12. 31)	2.87 %

③選挙人名簿登録者数 (R6. 6. 3)

男	女	計
16,343 人	16,990 人	33,333 人

【沿革】 (66ページに掲載しています。)

【菰野町の特徴】

菰野町は、鈴鹿山脈の麓に位置する自然豊かな環境に恵まれた場所にあります。

なかでも標高1212メートルを誇る御在所岳を中心とした観光スポットは、1300年の歴史を有する湯の山温泉や日本一の鉄塔を誇る御在所ロープウェイを有しており、春から夏にかけてサクラ、アジサイ、シロヤシオ、アカヤシオなどの花を満喫でき、秋には色とりどりの素晴らしい紅葉、冬は樹氷などの雪景色と四季折々の自然を満喫できます。

【観光・地場産品】



<湯の山温泉>



<特産品のマコモ>

鈴鹿山脈の清流を使って広大な農地で稲作が営まれ、そのお米で日本酒も製造しています。町名の由来であるマコモをはじめとした農産物の生産も盛んです。また、豊かな自然の中で生育された豚などの精肉やその加工品、乳製品も作られています。製造業では、萬古焼で有名な陶器や、内閣総理大臣賞を受賞した組子細工の建具といった伝統的な産業や、自動車部品工場など数多くの産業も盛んです。菰野町にお立ち寄り際には、ぜひご覧ください。

【行事】 <僧兵まつり>



織田信長と勇敢に戦った三嶽寺の僧兵に由来する祭りで明治の初め頃から祭りとして再現されており、長く続く歴史があります。

三重県下最大の炎の祭典といわれており、重さ600キログラムもの神輿に激しく燃えるたいまつをたて、僧衣装束に身を包んだ男たちが担ぎ、湯の山温泉街約2キロメートルを練り歩きます。

たどり着いた御在所ロープウェイの湯の山温泉駅前でその火勢は頂点に達し、勇壮な僧兵太鼓や打ち上げ花火とともに盛大に幕を閉じます。

【主要施策（独自取組）等】

事業名等	R6当初予算額	事業概要
①子ども医療費助成事業	6,860千円	保護者の所得にかかわらず、安心して医療を受けることができるよう、中学生までの子ども医療費助成の所得制限を撤廃します。
②救急情報伝送システム整備事業	4,660千円	傷病者の状況を搬送先医療機関に映像伝送し、医師と情報共有することで、迅速で適正な処置につなげます。
③コミュニティバス、のりあいタクシー運行等事業	117,320千円	町内の通勤通学等の交通手段を確保するほか、三岐鉄道保々駅から夜限定の相乗りタクシーを運行し、町外への利用ニーズを調査します。

【財政】

①当初予算（普通会計）

区分	当初予算			[参考]決算（普通会計）		
	R6年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	R5年度 (千円)	R4年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	
地方税	5,879,459	△ 3.3	6,083,081	5,910,780	4.5	
地方交付税	2,320,000	26.8	1,830,000	2,175,886	△ 2.4	
国庫支出金	1,722,981	13.1	1,523,775	2,191,283	△ 29.3	
県支出金	1,024,611	1.6	1,008,451	973,189	△ 2.0	
地方債	569,700	26.9	448,800	499,982	△ 55.4	
歳入計	15,308,055	12.0	13,669,155	14,560,796	△ 8.5	
義務的経費	人件費	3,587,370	3.4	3,470,014	3,488,824	0.0
	扶助費	2,681,616	14.1	2,351,006	2,444,154	△ 19.2
	公債費	988,853	△ 2.1	1,009,906	974,318	6.1
	小計	7,257,839	6.2	6,830,926	6,907,296	△ 7.0
物件費	3,100,372	15.9	2,675,460	2,391,986	△ 8.9	
普通建設事業費	補助単独	164,800	5.3	156,500	198,089	△ 56.2
		1,186,190	94.4	610,206	484,033	△ 40.2
歳出計	15,308,055	12.0	13,669,155	14,105,516	△ 6.1	

②主要指標（R4年度）

区分	指標等	
標準財政規模	9,529,389千円	
実質赤字比率	—	
連結実質赤字比率	—	
実質公債費比率 (3カ年平均・R2～R4)	4.0%	
将来負担比率	—%	
財政力指数 (3カ年平均・R3～R5)	0.74	
経常収支比率 (含臨時財政対策債)	89.5%	
実質収支比率	4.4%	
税の徴収率 (現年課税分+滞納繰越分)	97.7%	
積立金現在高	財政調整基金	2,789,864千円
	減債基金	704,252千円
	特定目的基金	2,481,086千円

③決算収支（普通会計）

区分	歳入 (千円)	歳出 (千円)	歳入歳出差引 (千円)	実質収支 (千円)	実質単年度収支 (千円)	積立金現在高 (千円)	地方債現在高 (千円)
R4年度 決算	14,560,796	14,105,516	455,280	416,783	△ 820,420	5,975,202	10,332,270
R3年度 決算	15,908,595	15,021,848	886,747	869,520	278,256	5,453,758	10,773,792
R2年度 決算	18,425,452	17,645,280	780,172	453,367	△ 533,674	4,925,593	10,533,501

【産業】

区分	総生産 (R3年度)		就業人口 (R2.10.1)	
	(百万円)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
第一次産業	851	0.5	459	2.3
第二次産業	81,519	52.3	7,381	36.6
第三次産業	72,429	46.4	11,571	57.4
輸入品に課される税・関税等	1,203	0.8	—	—
計	156,002	100.0	20,154	100.0

【教育】

区分	(R5.5.1現在)			【教育・福祉】	
	幼稚園	小学校	中学校	区分	認定こども園 (R6.4.1現在)
箇所数	5園 (0園)	5校 (0校)	2校 (0校)	箇所数	4園 (2園)
児童生徒数	186人	2,383人	1,160人	定員	657人

【福祉】

区分	(R6.4.1現在)			
	保育所	特別養護 老人ホーム	養護 老人ホーム	老人福祉 センター
施設数	6施設 (1施設)	4施設 (3施設)	1施設 (0施設)	1施設 (0施設)
定員	835人	169人	50人	—

生活保護率(人口千人あたり) (R6.4) 5.5%

【医療】

区分	(R4.10.1現在)		
	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	1施設 (230床)	24施設	13施設

【公共施設整備状況】

(R4年度)		
都市公園等面積 (人口1人あたり)	4.5 m ²	
下水道等普及率	93.8%	
市町立施設	図書館	1施設
	体育施設	5施設
	公会堂・市民会館	0施設
	公民館	7施設
	集会所	24施設
保健センター	1施設	